

第 3 6 1 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
 宮城県商工振興センター内  
 宮城県商工会連合会  
 TEL. 022(225)8751  
 FAX. 022(265)8009  
 URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>  
 発行責任者 会長 齋藤 富嗣  
 印刷所 株式会社セイトウ社



左から後継者の英歴さん、代表の誠治さん、妻のよし子さん

綴じ込んで保管しましょう

### 元気な事業所紹介 ヘアーサロン新貝（蔵王町商工会）

蔵王町宮地区で約100年続く家族経営の理美容室です。店舗でのカットやカラー等はもちろん、訪問理美容サービスにも力を入れています。地域の高齢者と若者それぞれのニーズに応じたサービスを提供し地域に根ざしたファミリーサロンとして、これからも地域貢献を目指します。

(詳細は5ページ)

## C O N T E N T S

- 令和6年度臨時総会 ..... (2)
- 商工会長会議・県議会議員との懇談会 ..... (2)
- 仙台青葉学院大学・短期大学との協定締結 .. (3)
- 宮城県よろず支援拠点からのお知らせ ..... (3)
- 地域課題解決型ビジネス支援事業 ..... (4)
- 元気な事業所紹介 ..... (5)
- ワンポイント経営アドバイス「自由闊達」 ..... (6)
- 小規模事業者持続化補助金のご案内 ..... (6)
- 商工会職員人事異動のお知らせ ..... (7)
- 青年部コーナー ..... (8)

# 事業環境の変化に対応した支援強化 令和七年度事業計画を承認 — 令和六年度臨時総会 —

令和六年度本会臨時総会が三月二十七日ホテル白萩で開催された。

齋藤会長は、開会にあたり「社会経済活動が正常化に向かう一方、原材料・資源価格の高騰、深刻化する働き手不足への対応など依然として厳しい状況にあることから、令和七年度においては、個社支援を強化するとともに、包括連携協定を締結した仙台青葉学院大学・短期大学と相互に協力し、地域の課題解決に向けた連携事業等を実施するなど、大学の知的資源を有効活用し、地域経済の振興発展に

寄与する事業を積極的に推進して参りたい」と挨拶した。続いて、議長に利府松島商工会 高橋渉会長を選出し議事に入った。

第二号議案の令和七年度事業計画では、「地域の未来をつくる中小・小規模事業者への伴走型支援の強化」を最重要項目とし、目まぐるしく変化する事業環境に対応するための支援など、七つの重点項目を掲げた事業計画案が承認された。

尚、本総会で提出された七議案は、慎重審議の結果、全て原案どおり可決承認された。

**令和7年 春の叙勲**

晴れの栄誉に輝かれたことをお祝い申し上げます。

**【旭日小綬章】**



佐藤 浩氏  
(宮城県商工会連合会前会長)

**商工会「経営発達支援計画」認定状況  
5商工会が認定されました！**

平成26年度に制定された改正小規模支援法に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、経営計画の策定やその着実な実施、販路開拓の取組等に対し、事業者に寄り添って支援するための経営発達支援計画を市町村と共同で策定し、国が認定・公表することになっております。3月21日公表の第12回認定では下記5商工会が認定されました。

◆認定された商工会  
名取市商工会、加美商工会、河南桃生商工会、石巻市牡鹿稲井商工会、本吉唐桑商工会

認定された計画は、中小企業庁HPから見るすることができます。



中小企業庁HP

- 令和七年度 事業計画重点事業
- 一 地域の未来をつくる中小・小規模事業者への伴走型支援の強化
  - 二 中小・小規模事業者のリスクマネジメント支援の推進と災害復興への継続的支援
  - 三 地域経済の持続的発展を促す経営環境整備の推進
  - 四 商工会支援機能の強化と会員サービスの充実
  - 五 人財育成の推進
  - 六 中小・小規模事業者の販路開拓の支援と地域経済活性化の推進
  - 七 意見活動の積極的展開

# 商工会長セミナー・商工会長会議 宮城県議会議員と 商工会長との懇談会を開催

去る二月二十七日、商工会長セミナーが、三十二名の商工会長等が参加のもと、ホテル白萩にて開催された。

セミナーでは、櫻井充参議院議員より、「知って得する国の諸制度について」と題し講演が行われた。

続いて、宮城県経済商工観光部観光課観光誘客推進担当松本課長並びに宮城県総務部税務課企画班高橋主幹兼班長より、「宿泊税について」と題し、宿泊税導入の背景や目的、課税開始に向けたスケジュールなどが説明された。

続いて、審議と意見交換を実施した。

商工会長セミナー、商工会長会議終了後、県議会議員と商工会長との懇談会が宮城県議会自由民主党・県民会議商工議員連盟の先生方二十八名と商工会長等三十二名出席のもと同会場にて開催された。

懇談会では、全国商工会連合会菅野恭成総括参与より、「商工会を取巻く環境と今後の対応について」と題し、地域社会の課題解決のためにスタートした政府の取組みである地方創生について説明がなされ、商工会や会員事業所を取り巻く環境と課題、それを克服するための事業承継、生産性向上等の取組みについて講演が行われた。

商工会長会議では、令和七年度事業計画(案) 骨子について②令和六年度商工会等職員の数管理の状況について③令和七年四月一日付採用職員の採用活動状況について④学校法人北杜学園仙台青葉学院大学・短期大学との地域連携・協力に関する協定(案)の締結について⑤能登半島地震への対応状況につ



挨拶をする齋藤会長



協定書を締結した齋藤会長(左)と田林学長(右)

去る三月十一日、仙台青葉学院大学・短期大学 中央第二キャンパスにおいて、本会と同大学(学長 田林暁二氏)による「地域連携・協力に関する協定」を締結しました。

本締結の背景として、少子化や生産年齢人口の減少、過度な一局集中などによって地方の活力が低下し、地方創生や地域分散型社会に向けた取組が地方の重要課題となっております。

このような地方の現状に対し、本会と同大学が、包括的な連携のもと、それぞれの資源や機能等の強みを生かして

# 仙台青葉学院大学・短期大学との「地域連携・協力に関する協定」を締結

地域経済、教育、研究等の幅広い分野で相互に協力し、地域の職を支える人材育成支援を通じて地域社会の発展に貢献してまいりたいと考えております。

今回締結した協定では、地域の課題解決に関すること、地域づくり、文化・観光振興など地域活性化に関すること、学生と地元企業とのマッチングに関することなど六つの連携・協力項目があります。

が、県内商工会地域で活躍されている会員事業所や人材と、同大学の学生、教職員が結びつくことによって、相互の地域貢献のノウハウと人材交流がより一層深まり、地域社会と会員事業所の持続的な発展に繋がることを期待しております。

本協定締結を契機といたしまして、様々な分野での連携・協力を進めさせていただき、より一層、県内の中小企業・小規模事業者の経営支援と地域活性化支援に全力で取り組んでまいります。

## 悩んでるってことは、挑戦してるってことだ。

目の前の様々な経営課題。

人手不足や原価高騰、売上不振、変化への対応など。

中小企業の経営者は、たった一人で、解決のために日々悩んでいます。

経営を安定させ、成長に向けて事業を変革したいとき、そこに必要なのは、御社を理解し、共に悩み、共に考え、共に汗を流す、経営の相談パートナーではないでしょうか。

宮城県よろず支援拠点、そんな社長の挑戦を支えるパートナーです。

ご相談は何度でも無料。ワンストップで対応できるよう、複数の専門家が、御社の状況や社長の気持ちに寄り添い、課題に応じたサポートチームでバックアップします。

まずは何でもお話しください。

目指す将来を共有し、共に歩むパートナーとして、あなたの事業の変革と成長を支えます。



社長の挑戦を支えるパートナー。  
**宮城県よろず支援拠点**

国が運営する無料の経営相談所。

**宮城県よろず支援拠点**

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-16-8  
プロスペール本田3F



みやぎよろず

**TEL 022-393-8044**

経営全般からIT、人手不足、価格転嫁、資金繰り改善、融資、補助金など、総勢21名の専門家がサポートいたします。



多くの来場者で賑わうイベント会場

令和六年度地域課題解決型ビジネス支援事業

「トリのまち涌谷」への挑戦  
「森林どり」を活用した特産品を開発

— 遠田商工会 —

涌谷町は長らく農業と電子部品製造業を基幹産業として発展してきましたが、新たな産業振興の一環として、昨年五月に鶏肉製造・加工事業を手がける(株)ウエルファムフーズの新工場が町内で稼働を開始したことを契機に、遠田商工会では、涌谷町の協力を得ながら、町の産業構造の転換を視野に入れた「涌谷町特産品開発検討事業」を立ち上げ、鶏肉を活用した特産品の開発・創出によるまちづくりを検討することとしました。

まず、地域の飲食店や食品加工業者と連携して、(株)ウエルファムフーズが製造する「森林どり」を活用した特産品開発に着手。十三事業者が参加し、宮城県よろず支援拠点のコーディネーターの指導を受けながら特産品開発の個社支援を実施しました。最終的に

十事業者で試作品が完成し、開発された特産品は「わくちキフランク」「涌谷御膳」「金の油淋鶏定食」「親子丼」など多岐にわたり、それぞれの地域色と創意工夫が活かされた魅力的なラインナップが揃いました。

また、商品PRのため、地元涌谷高校美術部へキャラクターデザインを依頼し、のぼり旗やステッカーなどを作成。更に「Wakuya Chicken Festival（わくやチキンフェスティバル）」を開催し、来場者約二千人に開発された特産品を試食

いただき、PRいたしました。SNSでの反響も大きく、このイベントを通して涌谷町の新たなブランドが発信され、地域活性化への手応えを得ることができました。

本事業で開発された特産品は、単なる商品開発にとどまらず、涌谷町の魅力を全国へと発信するものとしていきたくと考えております。今後は、販路拡大を視野に町や地域の関係機関と連携を強化し、「トリのまち涌谷」の実現に向けて、持続可能なまちづくりを進めていく予定です。



制作された企業紹介動画

令和六年度地域課題解決型ビジネス支援事業  
南三陸町の雇用促進と  
地域活性化に取り組む

— 南三陸商工会 —

南三陸町では、東日本震災以降、人口減少が顕著となり、地域経済にも大きな影響を及ぼしています。それに伴い、地域内の事業者では従業員の確保が難しく、人材の定着も喫緊の課題となっています。

このような状況を踏まえ、南三陸商工会では、人材確保等の課題に対応するため、小規模企業広域活性化事業を活用した協議会を設置し、地域が一体となった対応策について検討することとしました。

まず、協議会を開催し、地域企業の経営者や教育機関と連携して、採用状況や求職者のニーズを共有し、課題解決に向けた対応策を議論しま

した。並行して、地域で働く従業員や高校の進路指導教諭へのヒアリング調査を実施し、雇用の現状と求職者視点の分析を行いました。その結果、従業員へのヒアリングでは、地元出身者は知人の紹介や家族の勧めを通じて就職するケースが多く、高校へのヒアリングでは、企業説明会やインターンシップ、企業訪問を通じて就職するケースも多く、いずれも企業の認知度向上が採用に直結することが分かりました。一方で、就職前後のギャップを減らすために、勤務条件の透明化が求められて

います。こうした協議会での意見やヒアリングの調査結果を踏まえ、新卒・中途採用者のインタビューを通じて、職場環境や働く意義をリアルに紹介した企業の魅力を伝えるプロモーション動画を制作しました。制作した動画は、SNSや公共施設での投影を通じて情報発信を強化する予定となっています。

今後は、企業と教育機関の連携強化、採用情報の充実、職場環境の整備、地域全体でのプロモーション推進など、持続可能な取り組みを進めていく予定であり、これらの対応策を通じて、地域経済の発展と安定的な雇用確保を目指していきます。

元気な事業所紹介

地域に必要とされるファミリーサロンであるために！  
蔵王町に根ざし、広がる地域密着

ヘアサロン新貝 代表 新貝 誠治 氏

住所：刈田郡蔵王町宮字町49

電話番号：0224-32-3546 H P：https://page.line.me/shinkai



リニューアルされた店舗

【事業概要】

蔵王町宮地区で約百年の歴史を持つ理・美容室です。代表である私と後継者の息子が理容業、妻が美容業を営んでおり、幅広い世代に支持されるファミリーサロンです。七年前よりお客様宅や病院、老人施設に向く「訪問理美容サービス」を開始いたしました。また、今年三月に店舗をリニューアルし、くつろぎの空間を提供する個室を設けました。

【力を入れて取組んでいること】  
特に後継者である息子が担

当する「訪問理美容サービス」に注力しており、まずはサ

ビスの認知度向上を図るため、蔵王町商工会の支援を受けて申請した「小規模事業者持続化補助金」を活用し、宣伝看板を作製して訪問車両に貼付しました。その結果、行く先々で声をかけられたり、問い合わせを頂く機会が増えたりするなど、宣伝効果が実感できました。

また、商工会連合会が実施する「SNSを活用した販路開拓支援事業」に参加し、専門家の支援を受けてLINE

公式アカウン トを作成しました。定休日などの最新情報の提供、駐車場の案内、店舗のリニューアルオープン時にはショップカードの設置などを行い、来店頻度の向上やお客様とのコミュニケーション強化につながり、運用効果



訪問車両の宣伝看板

は期待以上でした。

さらに、昨年は理美容組合企画のラジオ番組に生出演し、訪問理美容の重要性や気軽に利用できることについてお話ししました。

【今後の展望】

「毛髪診断士」の資格を取得し、店舗内の個室でお客様の毛髪に関する悩み相談を行うほか、新たなメニューの育毛ヘッドスパ等、お客様に寄り添ったサービスを提供していきたいと思っております。

— § 宮城の中小企業を応援します § —



宮城県火災共済協同組合

取扱共済

(あなたの財産を守る) 地震危険補償特約 火災共済+

(東北の車社会に根付いた共済) 自動車共済

(中小企業の福利厚生をサポート) その他の共済

(地震・水害等の被災時の事業継続を支援) 休業対応応援共済

(自動車事故による経済的負担をサポート) 自動車事故費用共済

生命傷害共済・所得補償共済 医療・傷害総合保障共済等

まずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ



ワンポイント経営アドバイス/  
**自由闊達**

**事業価値を高める**

～変化 先取り ひと工夫 新たな事業活動にチャレンジ～



宮城県商工会連合会嘱託専門指導員  
中小企業診断士 工藤 弘之

専門分野は事業連携・生産革新。中核的支援機関で中小企業者等の経営革新や創業支援に従事。令和4年4月から現職。

公私にわたり様々な影響を受けた先輩S氏が現役を引退しました。同じ民間企業からの中途採用という経緯もあってか、不慣れな小職を気にかけていただきました。ベンチマーク的な存在であり時には好敵手でもありました。会社を出たら仕事の話は一切しないスタイルも大好きでした。先日、幸運にもその彼の最後の挨拶に立ち会うことができました。当時在籍していた支援機関の支援手法が民間企業の目利き力を活かしドラスティックに変化してきたことや、それを実践し根付かせた張本人こそがいまなお心の師と仰ぐS氏であったこと、とりわけ馬に水を飲ませようと手綱を短く強く持って水辺に連れていく件を話された時には鳥肌が立ちました。ガラガラした時代を共に駆け抜けました。締めとしてこれからの支援機関のあり方にも言及、澁みのない言葉の中に彼が企業支援に対峙してきた本質を垣間見た気がしたのです。

▶ 人前で上がるとは

以前、担当していた事業内容を説明したときに、ある上司から「言いたいこと、思い付きは全く違う」と諭されたことがあります。確かにその時は、毎年行っていることでもあり、ぶっつけ本番でもいいだろう、内容もそんなに変わってなかったし・・・。話し手は同じでも聞き手が違えば質疑の視点も異なります。その結果、しどろもどろになってしまったのです。これ以外にも上がった経験は数えきれません。「上がる」とは気持ちが高ぶり興奮して正常の判断、感覚を失うことと辞書にあります。また、話の内容に取るべき物がない時も上がる原因になってしまうことも体験済みです。事業計画、挨拶、スピーチ、面接、報告会、営業などで最も大切なことは、その内容に相手に興味を持ってくれるものがあるか、喜んでもらえるものや目新しい内容があるかどうかで決まります。いつ、どんな時でも自信を持って臨めるような内容の充実が事前に十分に行われていることが肝要です。しかし、直前に吟味すればいい時であれば、半年、一年、いやそれ以上の月日をかけて認められる内容になることも多いのです。その意味からも彼の話は秀逸でした。感動した瞬間でした。

販路開拓を目指す小規模事業者等の皆様へ

**小規模事業者持続化補助金をおすすめします！**

◆持続化補助金とは？

小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取組を支援する制度です。

○対象経費：チラシ作成、広告掲載、店舗改装、新商品開発、展示会出展など

申請類型	補助上限額	補助率	補助金 HP
一般型 (通常枠)	50万円 (※1)	2/3 賃金引上げ特例のうち 赤字事業者は3/4	
創業型	200万円 (※2)	2/3	

(※1)インボイス特例要件を満たす場合は50万円、賃金引上げ特例要件を満たす場合は150万円上乗せ

(※2)インボイス特例要件を満たす場合は50万円上乗せ

■申請類型・要件等の詳細については、補助金ホームページ又はお近くの商工会へお問い合わせください。



\*補助金申請・経営計画策定に関するご相談は最寄りの商工会へ

○公募締切：【第17回一般型・第1回創業型】令和7年6月13日(金)17:00まで

■申請には、「GビズIDプライム」のアカウント取得及び商工会が発行する「事業支援計画書」が必要となります。

(「事業支援計画書」発行受付締切6月3日(火)まで)

商工会職員の人事異動のお知らせ

4月1日付で次の職員が異動になりました。新勤務地においても会員皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

Table with 4 columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists personnel changes for various chambers of commerce like 名取市, 角田市, etc.

Table with 4 columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists personnel changes for chambers like 遠田, 栗原南部, 若柳金成, etc.

令和7・8年度 商工会等職員採用資格試験

宮城県経済の活力をつくる中小企業・小規模事業者への 経営支援と地域振興に意欲のある方のご応募お待ちしております！

受験資格採用職種採用予定人数: ①経営指導員 高校卒業以上34歳未満\*/若干名, ②経営指導員研修生 大学卒業以上28歳未満\*/1名, ③事務職員 高校卒業以上39歳未満\*/10名程度. Includes exam date: 令和8年4月1日付 新規採用, 令和7年9月1日以降付 中途採用.

試験日時: 第1次試験(教養試験・論文試験・適性検査) 令和7年6月7日(土)指定時間にWEB受験及び論文メール提出. 勤務地: 宮城県内33商工会 又は宮城県商工会連合会. 勤務時間: 8時30分～17時15分(休憩45分).

募集締切: 令和7年6月2日(月)本会受付分. 応募方法: 応募締切日までに受験申込書、履歴書(写真貼付)、職務経歴書それぞれ1通を郵送・持参、又はメールにて本会にお申込みください. 待遇: 本会給与規程により支給 各種手当、賞与年2回、昇給年1回、社会保険他各種福利厚生、教育研修制度.

宮城県商工会連合会 総務人事部人事研修課 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-14-2 宮城県商工振興センター2F TEL 022-225-8751 詳しくは本会ホームページをご覧ください。(https://www.miyagi-fsci.or.jp/)



IMPULSE 青年部コーナー

国の施策が出来るまでと補助金の活用方法を学ぶ

宮城県商工会青年部員交流懇談会



持続化補助金などを説明する立石氏

経営者としての意識向上と資質の向上を図るとともに、商工会壮青年部との交

流を通じ、更なる組織強化と活動の活性化を目指して、壮青年部協力による商工会青年部員交流懇談会を、三月三日、江陽グランドホテルを会場に、県下青年部員五十六名と壮青年部員十名参加のもと開催した。始めに、兵庫県商工会青年部連合会長を歴任され、補助金や中小企業・小規模企業白書等々数多くの案件に關与されてきた株式会社アテーナソリユーション代表取締役の立石裕明氏を講

師に研修会を行い、自社の財務内容の把握と資金練りの重要性に加え、国の施策が出来るまでとその施策の上手な活用方法などについて説明いただいた。

続いて行われた活動事例報告では、壮青年部の大久保博信会長（みやぎ仙台商工会）の挨拶に続き、組織の事業活動やタウンミーティング事業、壮青年部会員加入案内等について、壮青年部副会長から説明と報告がなされた。

最後に県青連の三つの各委員会から、事業報告が行われ、青年部と壮青年部の組織や事業について情報共有を図るなど、大変有意義な懇談会となった。

宮城の若き経済人が集う

宮城県青年経済人交流会

去る三月十七日、宮城県商工会議所青年部連合会代表三十一名と県下商工会青年部代表十九名の参加のもと宮城県青年経済人交流会が、「ホテルメトロポリタン仙台」で、今回は会議所青年部連合会が幹事となり開催された。

この交流懇談会は、それぞれ地域で活動している両青年団体が一堂に会し、交流を図りながら青年部の更なる発展と地域社会の活性化に貢献するとともに、自らの企業経営に役立てていた

だこうと、平成二十五年度から毎年度実施している。交流会の第一部では、参加者八十九名が一グループになりサイコロの出た目の数で設定されているテーマに基づき一人二三分程度で自身のストーリーや思い等について話し、交流を深めた。

第二部では、会議所青年部連合会 佐藤則正副会長兼幹事長の乾杯の発声で懇親会が行われ、参加者からは、それぞれ所属している組織・団体での事業活動や

自社の営業活動で取り組んでいることなどが語られた。本交流会を通し、両組織の絆を深めるとともに、今後の事業推進と企業経営に役立てられる情報を共有でき、最後に、県青連の千葉光相談役の中締めで会が閉じられ、大変実りある交流会となった。



サイコロトークの様子



「失業なき労働移動」の実現をめざす再就職・出向の専門機関



費用は無料

企業と人材を結ぶエキスパート

- ① 離職する従業員の再就職をサポート
- ② 人材を確保したい企業に対するサポート
- ③ 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
- ④ 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
- ⑤ 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
- ⑥ 従業員のスキルアップや研修を目的とするセミナー (有料)

きつとみつかる いい人、いい仕事

6つの取り組みで 働く雇用をサポート

公益財団法人 産業雇用安定センター (ジョブ産雇) 宮城事務所 〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-1-1 大樹生命仙台本町ビル 6階 TEL 022-726-1826 FAX 022-216-7700